

《失樂園(下)》

图书基本信息

书名：《失樂園(下)》

13位ISBN编号：9784062085748

10位ISBN编号：4062085747

出版时间：1997/02

出版社：講談社

作者：渡辺淳一

页数：282ページ

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介以及在线试读，请支持正版图书。

更多资源请访问：www.tushu000.com

《失樂園(下)》

内容概要

【新風賞(第32回)】たった一度の生だから、この人を永遠に自分のなかにとどめておきたい...。男と女の性愛の真髓を描き、新聞連載中から圧倒的な反響をまき起こした注目の長編。

二人が育んだ絶対愛の世界。

たった一度の生だから、この人を永遠に自分のなかにとどめておきたい。男と女の性愛の真髓を描き、新聞連載中から圧倒的な反響をまき起した注目の文芸大作。

二人の肌と肌は、一分の隙もないほど密着し、毛穴のひとつひとつまで重なり合うほどに馴染み合っている。

「気持ちがいい.....」

それは、久木の全身の皮膚からでた溜息であり、悦びである。

その沸々と、軀の内側から湧きおこるような快感に浸りながら、久木は改めて肌と肌と触れ合う感触が、心の安らぎとともに、ある諦観を生みだしていることに気がつく。

「そうか.....」久木は、凜子の柔らかい肌に向かってつぶやく。

「こうしてなら、死ねるかもしれない」

女の肌につつまれると、男はかぎりなくおだやかに、そして従順になる。そのまま、いつか母に抱かれている少年になり、胎児になり、その先は精液の一滴となって消えていく。(本文より)

《失樂園(下)》

作者简介

渡辺淳一 1933年北海道生まれ。札幌医科大学医学部卒業。小説家。「光と影」で直木賞、「遠き落日」等で吉川英治文学賞受賞。他に「ひとひらの雪」「花埋み」「いま脳死をどう考えるか」など多数。

《失樂園(下)》

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:www.tushu000.com